

東北大学大学院情報科学研究科  
「シンポジウム開催支援」報告

タイトル	第 15 回知能ロボットコンテスト・フェスティバル 並びにロボット技術とエンターテイメントに関するシンポジウム
主催者	ロボット競技会実行委員会 代表：中野栄二
期日	2003 年 6 月 22 日 ~ 23 日
会場	仙台市科学館・東北大学工学部
出席者数	2 日間合計 約 3,000 人
講師・パネリスト等の 氏名・勤務先等	氏名 芳賀義典氏（株式会社 バンダイ）
目的	今後ロボット技術は、様々な分野に摘要されるであろうが、その例としてバーチャルリアリティやエンターテインメントの分野がある。これらについて世界でも最先端の研究開発を行っている研究者による最新の成果を示してもらい、第 15 回知能ロボットコンテスト・フェスティバルに参加する多くの人とディスカッション題材とする。
内容	知能ロボットコンテスト・フェスティバルに参加し、楽しみながらお互いのロボットを競争させることによって、幅広い年齢層の人達にロボットを製作する（ものをつくる）楽しさ、達成感を実感してもらった。また、参加者同士の交流や、実際にロボット技術を活かした企業の方の講演・ディスカッションの場を提供することができた。
情報科学研究科にとっての意義・貢献度	知能ロボットコンテスト・フェスティバルに参加することによって、多くの青少年たちが楽しみながらロボット製作に取り組み、ロボット技術に関する知識や技術を深めることができたこと、また、実際の企業の技術者からの講演を聞きディスカッションする場所を提供したことによって、多くの人に情報科学研究科について周知してもらおうことができた。